

市の人口と予算(3月1日現在)	
人口・世帯( )内は前月比/前年同月比	
合計	= 166,547人 (+ 52 / +1,510)
男	= 83,018人 (+ 12 / + 737)
女	= 83,529人 (+ 40 / + 773)
世帯	= 66,459世帯 (+ 55 / + 992)
予算	
一般会計	= 434億7,290万円
特別・企業会計	= 356億4,167万5千円



震災後の昨年3月30日、相馬市内で撮影

## 東日本大震災から一年

### 災害への準備と心構えを

東日本大震災からちょうど1年。約2万人の死者・行方不明者を出し、今なお33万人を超える方が避難生活を強いられています。市内では、人的被害や建物の倒壊などの大きな被害はなかったものの、いつ首都圏直下型地震などの大規模災害が私たちのま

### 災害時の自治会活動の拠点に 全自治会に学校の教室を割り当て

大規模災害が起こった際には、自治会が日ごろ使用している自治会館などの施設が被害を受け、各地域での情報の収集や伝達などの自治会活動さらには市と自治会との連絡体制に支障を来すことも予想されます。

災害時の緊急避難先は、これまで同様、身近な市指定避難所(小・中学校、公民館、福祉会館など)に避難し、安全確保を図る体制に変更はありませんが、災害時の自治会活動の拠点として、全小・中学校23校の各教室を利用することとしました。

現在、どの自治会にどの教室を割り当てるかなど、協議を進めています。今年4月には割り当てる教室を、各自治

### 災害時の安全な帰宅のために 慌てて移動せず、身の安全確保が第一

東日本大震災の発生当日、首都圏での帰宅困難者は少なくとも515万人に上ったとされています。大規模な地震等が発生した場合、一刻でも早く自宅に帰ろうとするかもしれませんが、集団転倒にまき込まれたり、火災や沿道の建物からの落下物などにより負傷する危険があります。

また、救助・救命活動や消火活動、救援物資輸送などの応急対策活動に影響を及ぼす恐れもあります。

災害が発生したら、むやみに移動を開始せず、落ち着いて行動しましょう。

#### むやみに移動を開始しない!

- まずは自身の身の安全を確保
- 慌てて移動を開始しない
- 家族の安否や自宅の無事を確認
- 交通機関の情報や道路の被害状況などを入手
- 周囲の状況に応じて、安全を最優先に行動

#### 安全な徒歩帰宅のために

- ラジオや地図を常に携帯
- 職場などにスニーカーや懐中電灯、手袋、飲料水、食糧などを用意
- 事前に災害時の安否確認の方法や集合場所を家族で話し合う
- 徒歩やバスにより帰宅経路の状況を確認
- 近くのコンビニやガソリンスタンドなどを確認

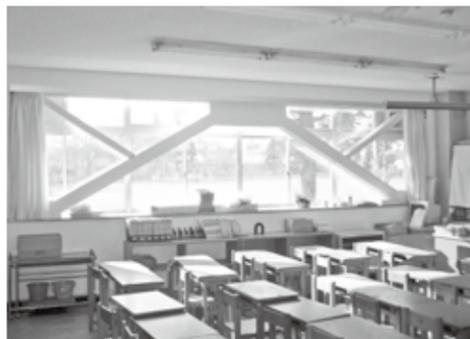
※千葉県、東京都、神奈川県、埼玉県では、コンビニやガソリンスタンドなどと徒歩帰宅支援協定を締結しており、水道水、トイレや交通情報などを可能な範囲で提供していただけます。

☎安心安全課 ☎7150-6312

☎7150-6312

☎安心安全課

めることで避難所面積は約3万㎡増え9万8千㎡に、収容人員も約3万4千人から4万9千人となりました。



耐震改修の行われた教室

会に通知するとともに広報紙でもお知らせする予定です。なお、平成23年度で全ての小・中学校において耐震補強工事が完了し、普通教室を

### 東日本大震災を教訓に、市では次のとおり防災対策事業に取り組んでいます。

- 昨年10月、関西圏の自治体とは初となる災害協定を大阪府池田市と締結。
- 自主防災組織が購入する防災資機材購入費の一部助成制度を開始(H24年度予定)
- 小・中学校などの避難所に低コストで災害時にも強いMCA無線機を新規配備し、市と避難所間での連絡手段の多重化を進めます。(H24年度予定)
- 安心安全課総合安全対策室を格上げし、防災危機管理課を設置します。(H24年4月)
- 東日本大震災での被害や被災地支援等の教訓を踏まえ、地域防災計画の見直し及び事業継続計画(BCP)の策定を進めています。(H23・24年度)

### 3万人以上が登録 安心メールのご利用を!

安心メールは、災害時の避難情報や、ひったくり・空き巣などの犯罪発生情報などを携帯電話やパソコンに電子メールでお届けするサービスです。

最近では、放射能に関わる情報も配信しており、利用者の方から日々の生活の安心につながると好評です。未登録の方は、ぜひ登録をお願いします。

☎安心安全課 ☎7150-6312



バーコードリーダーを利用して簡単に登録画面にアクセス

あなたの声を  
お聴かせください

### タウンミーティングを2会場で開催

市民の皆さんの生の声をお聴かせいただくため、タウンミーティングを開催します。流山市の将来についての夢を市長と一緒に語ってみませんか。市民の方であればどなたでもご参加いただけます。保育ボランティアによる一時保育もご利用できますので(3月16日までに要予約)、小さなお子さんがいらっしゃる方もお気軽にご参加ください。

開催日：3月24日(土)  
場所/時間：①東部公民館/10時～12時②北部公民館/15時～17時  
図書広報課 ☎7150-6063



### 東部出張所が移転 3月19日から 木の図書館内へ

東部出張所は3月19日から東小学校正門前に建設中の木の図書館内へ移転します(木の図書館は4月29日からオープン)。なお、業務内容等については従来どおりです。詳細はお問い合わせください。

場所：名都借313番地の1 (木の図書館内)  
電話：7144-2175  
市民課 ☎7150-6075

### おおたかの森出張所に 休日窓口を開設

3月・4月は引っ越しの多い時期です。市でも毎年この時期は、転入・転出などの異動で市民課の窓口が大変混み合うことから、休日窓口をおおたかの森出張所に臨時開設します。

開設日：3月25日(日)、4月1日(日)  
開設時間：10時～18時

【おおたかの森出張所を臨時休業】

システムメンテナンスのため、4月14日(土)は臨時休業となります。

【転入・転出の手続き】

市外へ引っ越しされる方は、市民課や各出張所で転出の手続きを行い、新しい住所地に住み始めてから14日以内に転出証明書を持って新住所地で転入手続きを行ってください。

【本人確認書類の提示にご協力を】

転入・転出などの手続きおよび各種証明書の交付申請の際には、本人確認ができる書類の提示が必要となります。

市民課 ☎7150-6075



茨城大学応用粒子線科学専攻長の高妻孝光教授を講師に招き、放射線の基本的な知識や家庭における健康管理などをお話しする予定です。当日は、質疑応答の時間もとります。同時手話通訳と要約筆記も行います。

※公共交通機関をご利用ください。  
▽定員 300人(先着順)  
▽参加費 無料  
▽申し込み 不要  
▽一時保育 1歳半から就学前児対象 ※3月15日までに要予約、先着20人  
▽放射能対策室  
☎7168-11005



前回の講演会「放射能の知識と対策」

## 講演会 「放射能と家庭における健康管理」

子育て中のお母さんの疑問に答える

### 忘れていませんか？ 軽自動車・バイクの廃車手続き

4月1日  
現在の所有者  
へ課税

軽自動車税(軽四輪、原動機付自転車、自動二輪車等)は、毎年4月1日(基準日)に所有している方へ課税します。このため、人に譲った、処分した、盗難にあったなどの理由で所有していない場合は、名義変更や廃車の手続きを3月31日までにお願います。

なお、流山市ナンバーの廃車手続きには、①ナンバープレート②標識交付証明書③印かんが必要です。手続き先は次の表をご覧ください。



種類	場所	電話番号
流山市ナンバーのバイクなど(125ccまでのバイク、小型特殊自動車)	流山市役所市民課	7150-6073
125ccを超えるバイク	千葉運輸支局野田自動車検査登録事務所	050-5540-2023
軽四輪自動車	軽自動車検査協会千葉事務所野田支所	7120-2020

市民課 ☎7150-6073

## 国民年金の免除・猶予制度

経済的に納付が困難な方は  
7月31日までに申請を

平成23年7月から平成24年6月までの期間を対象とした、国民年金保険料の免除・猶予の制度です。

### ●免除制度

経済的な理由等で保険料の納付が困難な場合は、保険料の納付が免除される制度があります。免除制度には「全額免除」「4分の1納付(4分の3免除)」「半額納付(半額免除)」「4分の3納付(4分の1免除)」の4種類があります。

▷対象=本人・配偶者・世帯主のすべての平成22年中の所得が一定の基準以下の方

### ●若年者納付猶予制度

30歳未満の方で保険料の納付が困難な場合は、保険料の納付が猶予される制度があります。猶予期間は年金受給期間には算入されますが、年金額の算定月数には算入されませんので、年金額を増やすためには10年以内に保険料の追納が必要です。

▷対象=30歳未満の方で、本人・配偶者の平成22年中の所得が一定の基準以下の方 ※対象期間の途中で30歳になる場合は、30歳の誕生日の前日が属する月の前月分まで

### 【共通事項】

▷申請方法=7月31日までに国保年金課または各出張所窓口で(郵送も可。詳細はお問い合わせを) ▷手続きに必要なもの=①年金手帳または基礎年金番号のわかるもの②印鑑③平成23年1月2日以後に転入してきた方は、平成23年度(平成22年分)の所得・控除内容が記載された課税証明書など④失業した場合は、雇用保険受給資格者証の写しまたは雇用保険被保険者離職票の写しなど⑤災害にあった場合は、被災証明書

市民課 ☎7150-6110

### 犯罪防止のために 防犯カメラを設置

市では、ひったくり等の犯罪を未然に防止し、市民が安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、江戸川台・松ヶ丘・向小金地区に各5台(合計15台)の防犯カメラを設置しました。3月15日から稼働する予定です。詳しくは、安心安全課までお問い合わせください。

市民課 ☎7150-6312

### 子ども手当の申請はお済みですか

市では、昨年10月21日に子ども手当認定請求書を対象の方に送付しました。

まだ手続きがお済みでない方は、3月31日(消印有効)までに申請をお願いします。期限までに申請があれば平成23年10月分まで遡って手当が支給されますが、期限を過ぎた場合はいかなる理由があろうと遡ることができませんのでご注意ください。

※他市への転出、他市からの転入および出生の方は、遡っての支給対象とはなりません。

市民課 ☎7150-6082

### 3月31日供用開始区域

東深井字一ノ台、字大橋、字中ノ坪、中野久木字園ノ内、西初石2丁目、西初石3丁目、西平井字二階畑、字町田、字根郷前、流山字己ノ起、木字堀向、西松ヶ丘1丁目、松ヶ丘4丁目、名都借字ピワクビ、字並木、野々下3丁目、長崎1丁目、向小金1丁目、前平井字下田、古間木字山王、中字大屋敷、字中屋敷、後平井字水深、市野谷字梶内、字地藏谷、字向山、字立野、東初石3丁目、東初石5丁目、東初石6丁目、駒木字中溜上、十太夫の各一部の区域

### 4月1日供用開始区域

木字下谷、字前田、流山字己ノ起、古間木字山王、中字大屋敷、市野谷字中嶋、字梶内、字地藏谷、後平井字東割、字中通、字前谷津、字水深、東初石3丁目の各一部の区域

公共下水道を使用できる区域が広がります。公共下水道を使用できる区域が、新たに広がります。お住まいの区域が該当するかどうか確認していただくため、3月16日から縦覧を行います。供用開始区域になると、1年以内(汲み取り式トイレは3年以内)に公共下水道への接続が義務付けられます。公共下水道の役割をご理解いただき、早めの接続をお願いいたします。公共下水道への切り替え工事には、助成制度「水洗便所融資あっせん及び利子補給制度」がありますので、ご利用ください。

利用ください。なお、公共下水道への切り替え工事は、市指定の下水道工事店で行う必要があります。縦覧期間：3月16日(金)～30日(金) ※土・日曜、祝日は除く 時間：8時30分～17時15分 場所：下水道業務課 ※現在、公共下水道を使用できる区域にお住まいで未接続の方も、早めの接続をお願いします。

下水道業務課 ☎7150-6096

## 公共下水道を使用できる区域が広がります

供用開始区域の案内と縦覧

講座・講演

★東部公民館パソコン教室(初級・中級)

①初級4月13日(金)、②中級4月20日(金)いずれも13時～17時 東部公民館 ①文字入力基礎、②文書作成 各15人(先着順) 各800円 持ノートパソコン 電話または直接東部公民館へ

東部公民館 ☎7144-2988

会議

(どなたでも聴きいただけます)



★市防災会議

3月16日(金)10時から 市役所 地域防災計画の修正事項等について 安心安全課 ☎7150-6312

その他

★リサイクルプラザ・プラザ館の再商品(自転車)の販売

応募期間=3月15日(木)～29日(木)9時～17時※18日と祝日を除く 応募資格=市内在住・在勤・在学の方※1世帯1点、1年以内に当選した世帯を除く 応募方法=応募期間中にリサイクルプラザ・プラザ館の展示コーナーに展示されている自転車のうち、希望する自転車を申し込み用紙に記入し、リサイクル推進課窓口へ※多数抽選。結果は当選者のみに通知 引き渡し方法=自転車は現金と引き換えで、運搬などは各自で

リサイクル推進課 ☎7157-8250

★ケロクル★クラブ作品展

不用になった洋服を再利用して、バッグやポーチなどに生まれ変わらせる「ケロクル★クラブ・子どもリサイクル手芸教室」の作品展を開催します。子どもたちの創意工夫をご覧ください。

3月15日(木)～4月15日(日)9時～17時※祝日を除く 展示場所=リサイクルプラザ・プラザ館

リサイクル推進課 ☎7157-8250

★文書配布について

3月21日(水)付けで、自治会などを通じて文書配布を実施します。各出張所、

各公民館でも閲覧できます。

【回覧文書】男女共同参画情報紙、教育広報「まごころ」、第5回議会報告会のご案内など

コミュニティ課 ☎7150-6076

★マンション管理相談会

大規模改修や管理費滞納、規約改正、管理組合の運営などの問題に、マンション管理士が無料で相談に応じます。

3月25日(日)9時～12時 所初石公民館 所マンション管理組合など 定3組 3月23日までに電話で建築住宅課へ

建築住宅課 ☎7150-6088

★お花見・豚汁とみんなで行こう

コース別のウォーキングとジョギング。終了後、豚汁を食べお花見します。

4月1日(日)※雨天中止 所6時50分から7時に東深井地区公園に集合 費200円 持水筒、タオル、帽子 所不要

生涯学習課 ☎7150-6106



第26回 流山市書道・硬筆展

書道、硬筆の作品を展示します。

4月4日(水)～8日(日)9時30分～17時※8日は16時まで。授賞式は4月8日13時から 所生涯学習センター

生涯学習課 ☎7150-6106

★は市または指定管理者などの主催のもの

選挙人名簿の登録者数

公職選挙法に基づく3月1日現在の選挙人名簿の登録者数は、135,233人(前回は44人減)です。

男女別では、男66,842人、女68,391人です。選挙人名簿の登録は、正確な有権者数を把握するため、年4回行っています。

所市選挙管理委員会事務局 ☎7150-6100

しみんの伝言板

イベント

私の楽しいはがき絵 いろ・色みて下さい=3月16日(金)～18日(日)11時～17時、ギャラリーぶらっと・えにし(江戸川台西2)。入場料無料※写真なども展示 所飯野 ☎7152-9855

子どもミュージカル無料体験レッスン(児童劇団「大きな夢」流山子どもミュージカル主催)=3月16日(金)から毎週金曜日18時～20時、江戸川大学または生涯学習センター 所高橋 ☎090-8772-4459

子どもの防犯力アップ出前教室(年長児向け)(Nakocco主催)=3月20日(祝)15時から、赤城福祉会館。参加費500円 所田中 ☎7159-7127

無料社交ダンス講習会(全4回)(DADA舞夢流山主催)=3月27日、4月3日・10日・17日の火曜12時15分～13時15分、南流山センター。※初心者歓迎 所能村 ☎7158-3145

オカリナ無料体験講座(音楽の陽だま

り主催)=3月27日(火)15時～16時、生涯学習センター。※オカリナは用意します、要申込 所伊藤 ☎7152-1871

フルートアンサンブル「紙ふうせん」第六回定期演奏会(市教委後援)=4月1日(日)14時～16時、アミューズ(柏市)。入場料無料 所須田 ☎7154-7413

第13回大人も子どもも健康でやる気のでる「正しい食生活」知っていますか!～食生活で体を守るには 今、子供たちに大切なこと～(健康を育てる会・流山主催、市後援)=4月13日(金)10時～13時、第2コミュニティホーム(野々下3)。参加費無料※要申込。弁当(1,000円)を希望の方は要予約(先着60食) 所事務局 ☎080-5643-2779

第19回流山ライオンズクラブチャリティゴルフ大会=4月25日(水)8時から、紫カントリークラブあやめ36EAST(野田市)。参加費5,000円、プレー費実費12,000円 所流山ライオンズクラブ ☎7159-5138

ごみ減量 資源化 シリーズ

4月からごみの出し方が変わります

集団回収一本化・プラスチック類の分別変更Q&A

4月から、資源ごみの回収をリサイクル団体(自治会、子ども会、老人会など)による「集団回収」へ一本化すると同時に、プラスチック類の分別方法も変わります。昨年11月から開催している住民説明会で、皆さんからいただいた質問の一部をご紹介します。詳細についてはお問い合わせください。

資源ごみの集団回収一本化について

Q. リサイクルステーションはリサイクル団体員以外でも利用できるの?

A. 利用できます。利用する場合には、ステーションを管理するリサイクル団体に協力し、出し方のルールを守ってご利用ください。

Q. 報償金の対象はどのようなもの?

A. リサイクルステーションに出された資源ごみが対象となります。なお、団体員以外の方から出された資源ごみについてはステーションを管理している団体の報償金の対象となります。※リサイクルステーション以外の場所に出された資源ごみは対象なりません。

プラスチック類の分別について

Q. 発泡スチロールやスポンジ、食料保存に使うラップの分別は?

A. 家電製品等の箱に入っている発泡スチロールは「容器包装プラスチック類」に、スポンジやラップは「燃やさないごみ」に分別してください。

所リサイクル推進課(集団回収について) ☎7157-8250 / クリーン推進課(プラスチック類の分別について) ☎7157-7411

人間ドック助成券

あんま助成券

3月12日から受け付けを開始

国民健康保険、後期高齢者医療の平成24年度分「あんま、マッサージ、指圧、はり及びきゅう施設利用助成券」と「人間ドック」の申請を3月12日から受け付けます。

あんま、マッサージ、指圧、はり及びきゅう施設利用助成券

対象=60歳以上の国民健康保険加入者、および後期高齢者医療制度加入者 助成金額=利用券1枚500円 利用できる施術所=市内指定施術所

人間ドック助成

対象=国民健康保険に1年以上連続して加入している35歳以上の方、および後期高齢者医療制度加入者 自己負担額=12,600円 検査医療機関=指定医療機関

【共通事項】

申請方法=3月12日から、国民健康保険加入者は国保年金課で、後期高齢者医療制度加入者は高齢者生きがい推進課の窓口で受け付け(各出張所でも可)。助成券は後日郵送します。※保険料の滞納がある方は、助成を受けられません。人間ドックを受診した方は、特定健康診査、健康診査を受診できません。指定施術所・医療機関はホームページをご覧ください。

所国保年金課 ☎7150-6077 / 高齢者生きがい推進課 ☎7150-6080

流山市農産物直売所「新鮮食味」

新鮮でおいしい野菜などを販売

流山市農産物直売所「新鮮食味」では、流山産の新鮮でおいしい野菜や加工品、特産品などを販売しています。安心・安全で美味しい農産物をぜひご賞味ください。

なお、市内農作物の放射性物質の定期的な検査では、暫定規制値を下回っており、安全が確認されています。

場所=コミュニティプラザ内(大畔64-1)

※流山おおたかの森駅からぐりーんバス

があります。

電話=7155-7015

営業日=火・金・土・日曜10時～14時

所農政課 ☎7150-6086



第5回市民環境講座「地球にやさしい生活」

～講演と映画上映～

理学博士・山崎信雄さんを講師に迎え、「温暖化すると気象災害は増えるのだろうか?」をテーマに地球温暖化の仕組みや将来の気象災害の予測などについてわかりやすくお話をさせていただきます。また、地球環境に影響を与えない生き方に挑戦した家族のドキュメンタリー映画「地球にやさしい生活」を上映します。

日時=3月25日(日)13時30分～16時 場所=生涯学習センター ※公共交通機関をご利用ください。 対象=市民(小学校高学年以上) 定員=300人(先着順) 参加費=無料 申し込み=不要※先着50人にエコグッズを進呈

所環境政策課 ☎7150-6083

【放射性物質除染等に係る入札参加申請】

申請書受付=3月1日(木)～16日(金)に財産活用課窓口へ提出※土・日曜を除く 対象=市内に本店または営業所等がある事業者 ※詳細は市ホームページをご覧ください。 所財産活用課 ☎7150-6069

おとなりさん Vol.57

避難者支援に奔走 心に寄り添ったサポートを継続して

鎌田 忍さん (駒木台在住、77歳)

富岡恒雄さん (加4丁目在住、60歳)



左が富岡さん、右が鎌田さん

東日本大震災からちょうど1年。市内には、まだ福島県などから避難されている方々が数多くいる。そんな方々を、さまざまな活動で支援しているのが流山市福島県人会だ。会長の鎌田忍さんは相馬市の出身。会の活動の中心的役割を果たしている富岡恒雄さんはいわき市の出身。ともに、震災直後に被災地から避難してきた親類など約10人を自宅に受け入れたという。

そんな経験もあり、市内に避難されてきている方々を支援しようと昨年3月25日に会を発足させた。「被災者支援は、ともすると一時のはやりで終わりがち。一過性ではなく継続して心に寄り添った支援をしなければ、というのが私たちの想い」と語るお二人。

発足当時は20人だった会員は現在、福島県以外の方3人を含め30人になった。4月には街頭募金を6回行い約25万円の募金を集めたほか、ボランティア募集のアンケートを行い、56人から登録と支援のアイデアをもらった。「この時いただいたアイデアが今の活動につながっている」と富岡さん。6月には、福島県の特産物即売会を催し売上金14万円を福島県に寄付。7月には、夏用の生活用品を会員中心に約200点集め、初めて避難者と会員との交流会を開いた。一人で扇風機13台を寄贈した方もいたという。

チラシ5千部やポスターも用意し大々的に企画した震災復興支援キャンペーンは11月に江戸川台福祉会館で行った。避難者に暖かい冬を過ごしていただくよう集めた冬物用品は、予想をはるかに上回る数が集まった。「市民には打てば響く方々がたくさんいる。今回、支援活動と呼び掛けてみて、心が暖かい方々がこんなにいるのかと驚いた。流山は本当にいい街ですよ」というお二人の、活動の苦勞を感じさせない笑顔に感心させられた。

「これからは、把握していない避難者を減らすことと、一人ひとりの事情に合わせた支援が必要」と鎌田会長。4月8日に行う震災1周年追悼イベント“支え支えられてお互いさま”は、避難者の心のケアと地域住民との交流を図る催し。「私たちも支える喜びがあるのだから、遠慮なく頼って欲しい。そして地域に溶け込んで欲しい」という福島県人会の想いが伝わるタイトルだ。避難者はもとより、多くの市民の参加を!



ハンドセラピーによる足裏マッサージ。サービスを受けながら会話も弾み、心も癒されると避難者に人気。登録ボランティアさんからのアイデアで、4月8日の追悼イベントでも行われる予定です。

本日開催 震災復興チャリティイベント 日本最大の人力発電遊園地へ行こう

(社)流山青年会議所では、30周年記念事業として「～思いやりプロジェクト2012～がんばろう日本!つながろう流山!!」と称し、日本最大の人力発電遊園地などを開催します。

人力発電による楽しい遊具のほか、アーティストによるステージショーなども行います。エンディングイベントでは、参加者の人力発電によるパワーを使い、被災地東北に向け復興の光とメッセージを送ります。なお、チケットの売上金の一部は相馬市への義援金とさせていただきます。



左の人力発電機で右のメリーゴーランドを動かします

▷日時=3月11日(日)10時～18時30分※雨天決行 ▷場所=流山おおたかの森駅前都市広場 ▷入場料=無料

★NAGAREYAMAエネルギーパーク(10時30分～16時30分)

チケット5枚綴り 700円

発電エアロバイクで人力発電。メリーゴーランドや機関車、新幹線、人力発電カートなど。わたあめ・ポップコーン・風船もあり。

★模擬店

地元企業14社による飲食店ブースや東北地方の産品を販売。

★ステージ

アニメ「ワンピース」のエンディングなどを歌うエイジアエンジニアのライブ、流山子どもミュージカルによるショーなど。

★流山「思いやり」パッチワーク(18時15分～)

みんなで貯めた電気を3つのサーチライトを使って「光」に換え「3D立体映像」や「音楽」とともに、みんなの笑顔と元気、思いやりを乗せて被災地に向け発光させる感動のフィナーレ。

圖(社)流山青年会議所・小嶺☎080-3127-1731

いろいろな防災体験を楽しめる

ふれあいフェスティバルーそなえよつねに

突然やってくる災害には、日ごろからの備えが重要です。

流山市ボーイスカウト・ガールスカウト連絡協議会では、親子で楽しみながら災害時に役立つちょっとした技術などを学べるイベントを行います。

緊急時に役に立つ耐熱パックで、自分で炊いたご飯ととん汁の試食体験コーナーや、ロープ技術や、テントでの寝袋(シュラフ)、縄ばしご体験、記憶力を競うキムスゲームなど盛りだくさん。市消防本部のロープ登りや応急手当て、AEDなどの体験コーナーのほか消防車両の展示もあります。ぜひ、ご家族そろってお出掛けください。



日時: 3月18日(日)10時～14時  
場所: 流山おおたかの森南口公園  
費用: 無料  
申し込み: 不要  
圖同協議会・櫻村☎7158-2737

東日本大震災1周年追悼イベント“支え支えられてお互いさま”

▷日時=4月8日(日)10時～16時 ▷場所=北部公民館 ▷内容=追悼コンサート(箏・尺八の演奏と民謡合唱、オカリナアンサンブル)、追悼講演(被災地でのボランティア活動など)、市民活動団体の紹介、個人カウンセリング、ハンドセラピーやフェイスセラピーなど ▷参加費=500円(昼食、飲み物付き※避難者は無料) ▷申し込み・問い合わせ=同県人会・富岡さんまで(☎7150-1032)

詳細は、流山市福島県人会ホームページ(<http://www.to-ksg.org/W2/fukushima/fukushima.html>)をご覧ください。

聞き書き 流山本町界隈 12 孫の一言で咲いたナノハナ 青木更吉

流山2丁目自治会長寺島照幸さん(68歳)は、今年も江戸川土手のナノハナの開花を心待ちにしている。朝晩、ラブラドルを連れて散歩しながら、土手の斜面が黄色く染め上げるのを想像すると、心が弾む。

私も毎年見ながら、これは自然に咲き広がったのか、誰かが種まきをしているのかと気にしていたが、秋元浩司さんが、「寺島さんが毎年、種まきしてたんだよ」と教えてくれた。

寺島さんは5月末の天気の良い日に種取りをした。実った部分を両手でもむと、種はこぼれ落ちる。それをビニール袋に入れてきて、一斗缶に入れると一杯になる。秋にその種をまいた。青野直さん(流山7丁目)がイベントに使うというので分けてやったこともある。

2、3年前に国交省の方が家に見えて「土手のナノハナは綺麗ですが、モグラが増えて堤防に穴をあけます。防災上問題なので、これ以上ふやすのは止めてほしい」というので、それからは種まきはしていない。

このナノハナはカラシナなのか。1株掘って、中野種苗店(流山5丁目)で聞くと「自然交配してるからカラシナかどうか断定できない」と言っ。紫色のタカナらしいものもある。

近頃、スーパーでもナバナを売っている。土手のナノハナの花芽が摘み取られるようになった。段ボールに一杯も車で運ぶ人がいた。寺島さんは「食うんじゃなくて花を楽しめ」と叱りとばした。クロラブ(黒のラブラドル犬)もうまそうに食べるから、「だめ」と教える。カルガモも飛んできて花芽を食べる。また、根っこから抜く人もいるのは、根っこがうまいらしい。だが、入れないよ



土手のナノハナをバックに3人の孫娘と黒ラブ